



びわ中学校便り

「時を守り、場を清め、礼を正す」

令和2年3月14日(土)

長浜市立びわ中学校

校長 奈須秀和

弥生やよいとなりました。いよいよ令和元年度の締めとなります。保護者の皆様・地域の皆様には、本校教育の推進にご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございました。

3月2日からは、新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、臨時休業措置や卒業式の規模縮小など急な対応を迫られる中、ご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

いよいよ14日(土)には「第73回卒業証書授与式」が挙行されます。2学期から3年生一人ひとりと面談をしました。みんな高い志を持ち、素直で心優しい生徒であることを再確認しました。本当にびわ中学校で3年間学べたことを誇りにしていることがよくわかりました。

3年生生徒から

びわ中生としての自信と誇り

- ・びわ中学校で学べて良かった。
- ・行事もすべて最高でした。
- ・男女区別なく仲良くできる仲間でした。団結力もあり最高!
- ・授業中の発言も何を言っても馬鹿にされたりとかはなく、認めてもらえる仲間でした。
- ・行事の思い出も残っていますが、学校生活一つ一つが最高の思い出です。
- ・部活動についても、悔しい部分はありますが、この仲間と一緒にできてよかったです。
- ・友達の大切さを学んだ。
- ・小学校ではいじられたことがあったけど中学校では全くなかった。
- ・ヨシ行けどんどん作戦はびわ中ならではの最高の行事だと思う。
- ・他の学校より生徒数が少ないけど意見が尊重される。

祝卒業



後輩たちへ

- ・やる時はしっかりやる!遊ぶときは遊べ!メリハリをしっかりと。
- ・部活動を頑張ってください。
- ・何事もあきらめないで、最後までやり抜いてください。
- ・いろんなことにチャレンジしてください。

「こころ」はだれにも見えないけれど「こころづかい」は見える。
「思い」は見えないけれど「思いやり」はだれにでも見える。

2011年当時、毎時間のようにテレビやラジオから流れていたAC(公共広告機構)のメッセージです。詩人で作詞家の宮澤章二さんが作った「行為の意味」という詩の抜粋です。この言葉はとても重みのあるすばらしい言葉だと思えます。

たとえ思いやりの心や気持ちをもっていても、それを行動として行わなければ、そのような思いや気持ちをもっていてもだれも思いません。反対に、やさしく温かな思いやりのある行動や心づかいは、だれにでもすぐわかります。「こころづかいや思いやり」それは、「人が人として生きることなのです」とおっしゃっています。そんなふうに美しく生きたいですね。

中学を卒業していく皆さんは、これから一層活躍の場が広がります。新たな出会いがあり、新たな人間関係が生まれます。みなさんは、これからの広い世界で、時には困難な状況に遭遇(そうぐ)したり辛い(つら)思いをしたりすることもあると思いますが、解決策は必ずあるものです。決してあきらめず、そして、「やさしい心」と未来への展望をもってそれらを乗り越えてください。

あなたの「こころ」はどんな形ですか

とひとに聞かれても答えようがない

自分にも他人にも「こころ」は見えない

けれどほんとうに見えないのであろうか

確かに「こころ」はだれにも見えない

けれど「こころづかい」は見えるのだ

それは人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の「思い」は見えない

けれど「思いやり」はだれにでも見える

それも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心があたたかい行為になり

やさしい思いがやさしい行為になるとき

「心」も「思い」も初めて美しく生きる

それは人が人として生きることだ

「行為の意味」宮澤章二著より

心理授業 (1年生) 2月5日

1年生では、スクールカウンセラーの高田先生を講師に招いて「心理授業」を行いました。フラフープは1人なら簡単に運ぶことができますが、グループで協力して運ぶと難しいことがわかりました。

「一人ひとりみんな違って良いんだよ、自分を大切にしましょう」ということを教わり、有意義な学習でした。



第2回生徒集会

2月19日に生徒集会が行われました。生徒会では、第1回生徒集会を1月22日(水)に予定していましたが、風邪の流行や寒さのせいもあり、全校放送に切り替えました。事実上今回が生徒会にとっては、初めての生徒集会となりました。生徒会長の挨拶から始まり、「やさしさの空間宣言」唱和、それぞれの委員会からの報告、副会長の挨拶などしっかり集会を進行できました。寒い中でしたが、聞く態度もよく、これからの生徒会活動が楽しみです。



『心の声』より

昨年12月に人権週間がありました。その中で生徒たちや保護者から「心の声」をいただきました。いくつかの声を記載します。

生徒の「心の声」

○中学校に入って、私は少しずつ積極さが無くなっていて、自分から話しかけるのも勇気が必要になりました。けれど、周りの人が自分に話しかけてくれて、私ももっと頑張らないといけないと思いました。

○応援は人の力になると思う。体育大会の時、私は800m走に出た。ラスト1周、とても疲れていた。でも、クラスのみんやや見ている人の「頑張れ」という声があるだけで、最後の力を振り絞ることができた。応援は人に力を与えることができる。

○毎日私は学校に来ることが楽しいです。なぜなら友達と学校でたくさん話ができるからです。友達と話をしていてと時間のことを忘れてしまいます。友達がいるだけでこんなに毎日の生活が楽しいんだなーと改めて思いました。

保護者の「心の声」

☆まだまだ子どもだと思って生活していますが、自分の考えや周りを見る力はもう立派な大人だと気づかせてくれました。びわ中は相手を思いやる気持ちがちゃんと育っていると思います。

☆「心の声」を読み、何気ない生活の中で、友達に親に感謝していることがよくわかりました。思春期真っ只中で、何を言ってもうるさい！と反抗ばかりですが、本当はいろんな事を感じながら、心が成長しているんだと思いました。

☆みんな一人ひとり、いろんな思いを抱いて生活しています。家庭においても子どもの基本は中学校生活なのだ、感じる事が多々あります。多感な時期で、複雑な気持ちでいることを受け止めてあげ、安心できる家庭にしてあげたいと、改めて感じました。

☆思ってもなかなか口に出して言えない、言っただけいけない言葉が出てしまうのが、中学生。そのことを親も理解し、温かい気持ちで見守ることが大事だと、読んでいて改めて思いました。

3月・4月の行事

- | | | |
|---|-------------|------------------|
| 3 | 2日(月)～春休みまで | 臨時休業 |
| 月 | 10日(火) | 県立高等学校一般選抜学力検査 |
| | 11日(水) | 県立高等学校一般選抜実技検査 |
| | 14日(土) | 卒業証書授与式 |
| | 16日(月) | 振替休業日 |
| | 17日(火) | 県立高等学校入学許可予定者発表 |
| | 19日(木) | ヨシ刈り及び湖岸清掃 |
| | 20日(金) | 春分の日 |
| | 23日(月) | ヨシ刈り予備日 |
| | 25日(水) | 春季休業～4/7(火) |
| 4 | 8日(水) | AM着任式・始業式、PM入学式 |
| 月 | 9日(木) | 新入生歓迎オリエンテーション |
| | 10日(金) | いのちの日・交通安全教室 |
| | 16日(木) | 全国学力・学習状況調査(3年生) |
| | 23日(木) | 郷土学習(1年生) |
| | 26日(日) | 3年生修学旅行～28日(火) |
| | 29日(水) | 昭和の日 |
| | 30日(木) | 振替休業日(3年生) |